

# タンク・キャリ-セット TK-50N取扱説明書 (農業・家庭用)

11-04 045149109

このデータは内容確認用であり、印刷に使用するデータではありません。印刷は必ずAIデータを使用してください。When you make a print, please use the AI data always.



## ■ 搭載可能機種 ■

KV/MS-250R-1	KV/MS-251R
MS-252R	KV/MS-400R
KV-400R50	MS-401R
KV/MS-ER50	KV/MS-ER50H85
KV/MS-ER100	MS-ERH50
MS-ERH50H85	MS-ERH100

- ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- 本書はいつでも見られるように、大切に保管して下さい。

## 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いづれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

- ▲警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ▲注意：人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

▲警告	<p>・キャリ-やタンクの組立は、正しく行ってください。組み立てを間違えますと故障や、ケガの原因となります。</p>
	<p>・噴霧器運転時は、平らな場所にブレーキをかけて止め、使用して下さい。ブレーキを使用しない場合、不意に動いて故障やケガの原因となります。</p>
▲注意	<p>・ボルトナット類は確実に締め付けて下さい。使用時や保管中に緩む場合がありますので、時々締め直して下さい。締め付けが不十分だったり、緩んだ状態で使用された場合、故障やケガの原因となります。</p>
	<p>・ストレーナーがタンクの所定の位置に収まるようにセットして下さい。水平でない場合は、吸入不良の原因となります。</p>
	<p>・雨のかからない場所で使用・保管して下さい。</p> <p>・砂地やぬかるみの場所では、タイヤを動かしにくくなりますので、平地のなめらかな場所で使用して下さい。</p>

## 主なアフターパーツについて

パーツはお買い上げの販売店を通じご注文頂けます。部品番号、部品名をご確認の上、販売店にご依頼下さい。又、下記に記載のない部品も弊社ホームページよりパーツ表、価格をご覧いただけます。

部品							
部品コード	0452442	0458413	0451666	0451521	0451437	0450933	0458322
部品名	TK-50N-AAA-2 フロントタイヤ	TK-50N-AAA-2 キャスターワーム	TK-50N ドレンキャップ	TK-50N ドレンキャップパッキン	TK-50N 防振ゴム	KK-18X ストレーナー	MS-4 タンクキャップグミ

## パーツリスト確認方法

工進製品は全てホームページ上で部品の価格が閲覧できるようになっています。 <http://www.koshin-ltd.co.jp>

- トップページの『パーツリスト』バナーをクリック。
- 使用している分野をクリック、または画面を下へスクロール。  
油管用関連、農業用関連、家庭用関連。 **Click!**
- 使用している製品をクリック。  
バグールポンプ SU、AGポンプ AG、ハイデルスポンプ SE、アグロライト PGM。 **Click!**
- 使用している製品の型式を探し、ファイル名をクリック。  
KR-25(コンビ)、SE-25L-AAB-1、se-25l-aab-1.pdf、KR-25S(コンビ)、SE-25L-AGG-1、se-25l-agg-1.pdf、KR-25F(コンビ)、SE-25L-AAA-0、se-25l-aaa-0.pdf。 **Click!**
- 必要なパーツの部品コード、部品名、価格などを確認。  
※価格は予告なく変更することがございます。

## ご注文時のお願い

部品コードと、部品名、必要な個数を正しくご記入ください。部品コードは、ご記入頂くことで発送が早くなります。

## 部品の名称

※次の部品が入っています。全て揃っているか付属部品をご確認下さい。

### 付属内容

- キャリアハンドル
- 防振ゴム (4個)
- 六角ナット (4個)
- バネ座金 2種類 (各4個)
- 平座金 (4個)
- 長ナット (2個)
- 袋ナット (4個)
- 余水ホース穴 (小さい穴)
- ノズルフック
- ノブボルト
- 吸入ホース穴 (大きい穴)
- ゴムパッキン
- タンクキャップ
- タンク (50ℓ)
- ドレンキャップ
- キャリア本体

### キャリア寸法

長さ 1042mm  
幅 575mm  
高さ 846mm (目安サイズ)  
重量 19.5kg

## 工進 お問い合わせ相談窓口

製品についての取扱い方法・商品選定、購入後1年以内の製品で故障かな?と思ったら...

パソコン <http://www.koshin-ltd.co.jp>

画面上のコをクリック↑

フリーダイヤル 0120-075-540



平日: 9:00~12:00・13:00~17:00  
土曜: 9:00~12:00

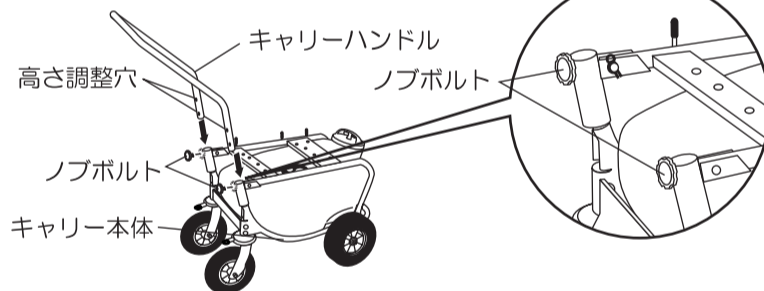
(年末年始・夏季休暇等・日祝日を除く)受付時間は予告なく変更される場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

株式会社 工進 本社・工場 京都府長岡京市神足上八ノ坪12 〒617-8511

11-04 045149109

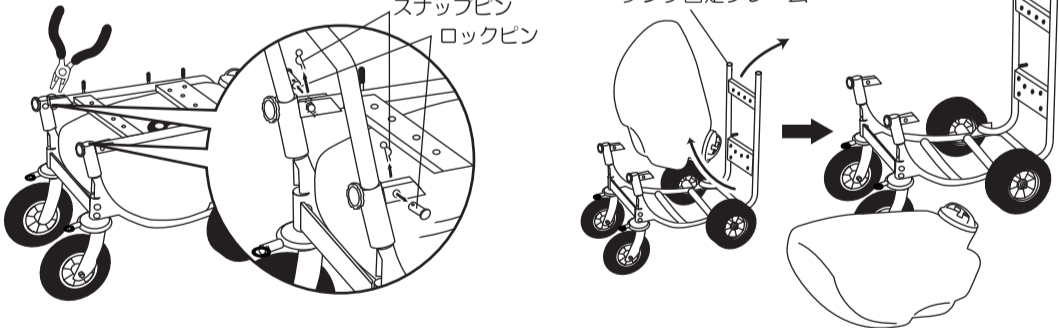
## ①ハンドルの取り付け方

キャリア本体のノブボルトを緩めてハンドルを差し込んで下さい。キャリアハンドルは高さ、2つの穴で調節できます。好みの高さに調節して取り付けして下さい。



## ②タンクの外し方

(1) キャリ-本体のハンドル内側部分のスナップピンをプライヤー等の工具で外し、ロックピンを外側に外して下さい。  
(2) タンク固定フレームを持ち上げ、タンクを持ち上げながら抜き取って下さい。



## ③噴霧器本体の設置方法

載せる噴霧器によって設置方法が異なります。ご注意下さい。

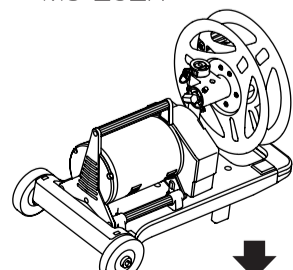
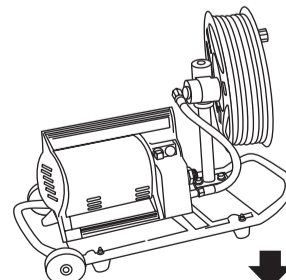
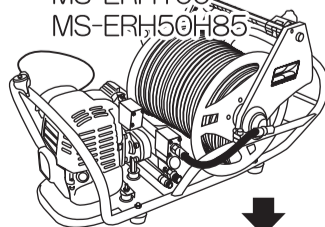
50mまたは100mホース付

20mホース付

KV-400R50  
KV/MS-ER50  
KV/MS-ER50H85  
KV/MS-ER100  
MS-ERH50  
MS-ERH100  
MS-ERH50H85

鉄フレーム仕様  
KV/MS-250R-1  
KV/MS-400R

伸縮ハンドル仕様  
KV/MS-251R  
KV/MS-401R  
MS-252R



A

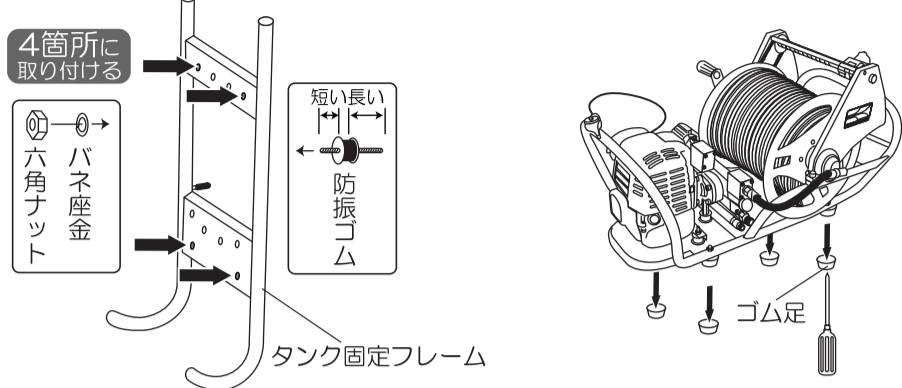
B

C

**A**

■KV-400R50 ■KV/MS-ER50 ■MS-ER50H85 ■KV/MS-ER100  
 ■MS-ERH50 ■MS-ERH100 ■MS-ERH50H85の場合

- (1) タンク固定フレームに防振ゴムをしっかりと固定して下さい。(2) 噴霧器本体のゴム足をドライバーなどで外します。(外したゴム足は使用しません)

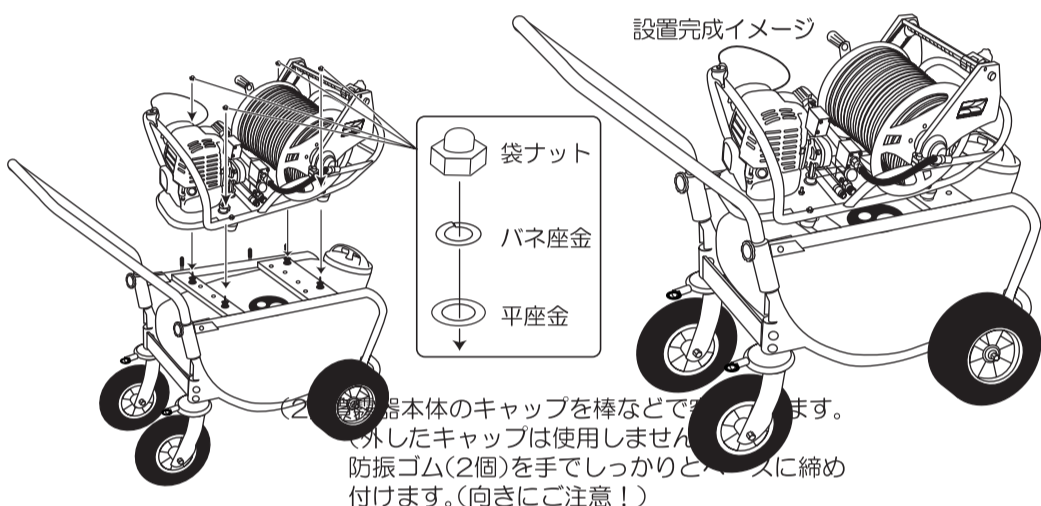


- (3) 固定できたら、「②タンクの外し方」と反対の順序でタンクを載せロックピンとスナップピンをしっかりと取り付けて下さい。

▲注意 防振ゴム、ピン類がしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

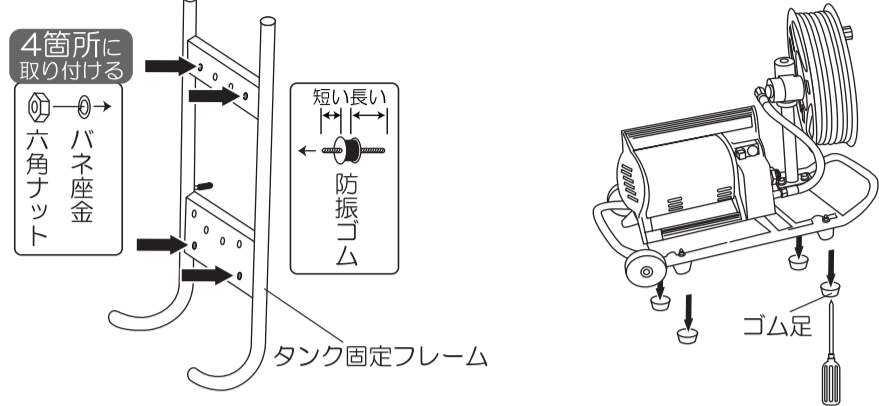
- (4) エンジン(モーター)をキャリアのハンドル側に向け、タンクキャリアにしっかりと固定して下さい。

▲注意 ワッシャー、ナットがしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

**B**

■KV/MS-250R-1 ■KV/MS-400Rの場合

- (1) タンク固定フレームに防振ゴムをしっかりと固定して下さい。(2) 噴霧器本体のゴム足をドライバーなどで外します。(外したゴム足は使用しません)

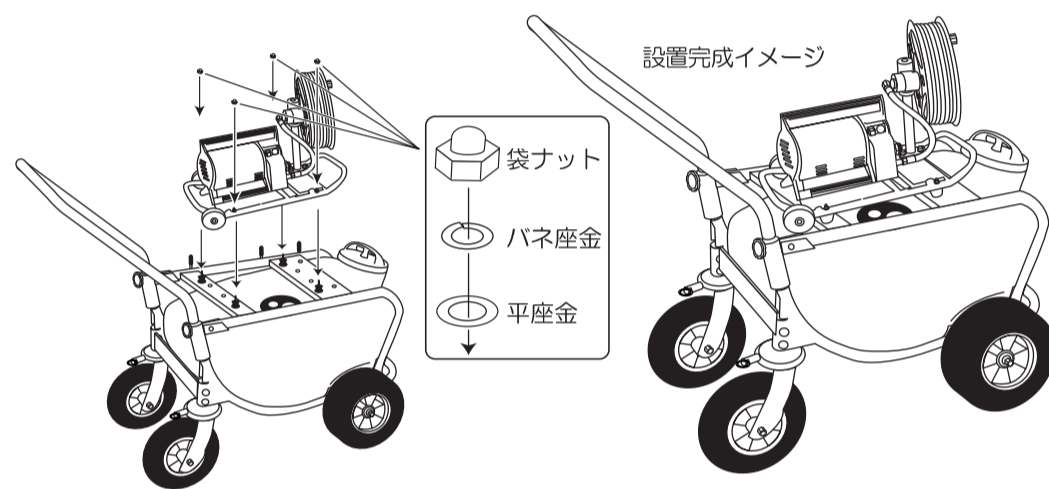


- (3) 固定できたら、「②タンクの外し方」と反対の順序でタンクを載せロックピンとスナップピンをしっかりと取り付けて下さい。

▲注意 防振ゴム、ピン類がしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

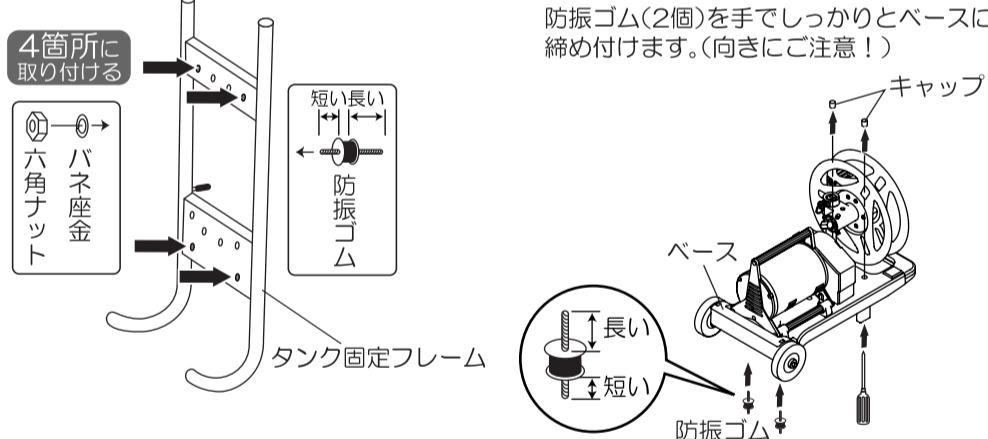
- (4) エンジン(モーター)をキャリアのハンドル側に向け、タンクキャリアにしっかりと固定して下さい。

▲注意 ワッシャー、ナットがしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

**C**

■KV/MS-250R ■MS-252R ■MS-401Rの場合

- (1) タンク固定フレームに防振ゴムをしっかりと固定して下さい。(2) 噴霧器本体のキャップを棒などで突き外します。(外したキャップは使用しません) 防振ゴム(2個)を手でしっかりとベースに締め付けます。(向きにご注意！)

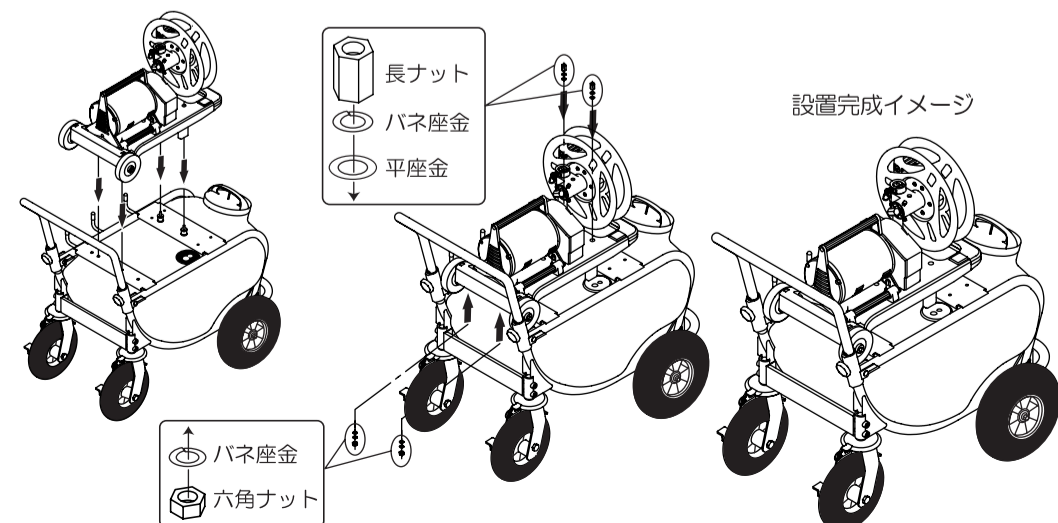


- (3) 固定できたら、「②タンクの外し方」と反対の順序でタンクを載せロックピンとスナップピンをしっかりと取り付けて下さい。

▲注意 防振ゴム、ピン類がしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

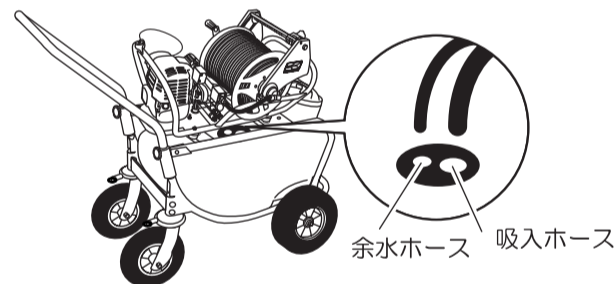
- (4) モーターをキャリアのハンドル側に向け、タンクキャリアにしっかりと固定して下さい。

▲注意 ワッシャー、ナットがしっかりと取付けられていないと故障やケガの原因になります。

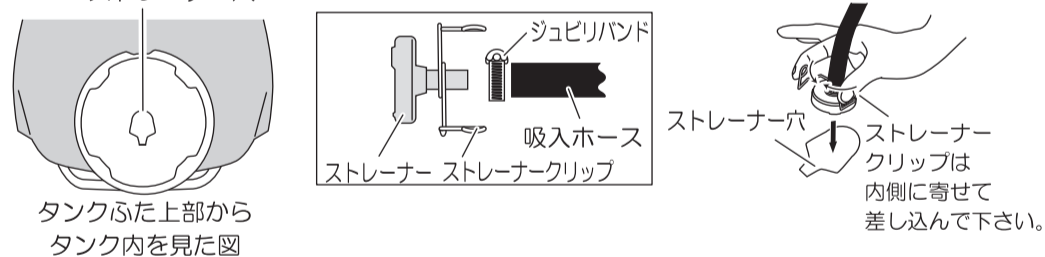


#### ④ホースのつなぎ方

- (1) タンクのゴムパッキンに、吸入ホース・余水ホースを差し込み、吸入ホース先にストレーナーを接続して下さい。



- (2) ストレーナークリップでストレーナーをタンク内のストレーナー穴に固定して下さい。



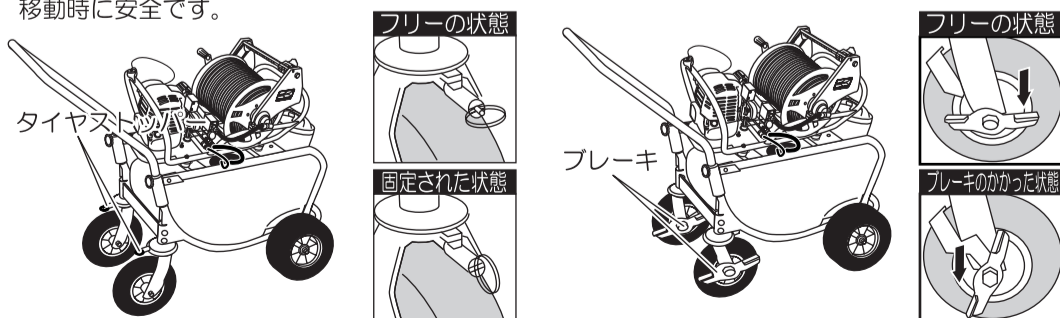
▲注意 ストレーナーがしっかりと取付けられていないと吸入不良の原因になります。

▲注意 ホースは絶対に切らないで下さい。吸入不良・性能低下の原因になります。

▲注意 ゴムパッキンはしっかりとはめて下さい。薬液漏れの原因になります。

#### ⑤タイヤSTOPパー・ブレーキの使い方

- タイヤSTOPパー** タイヤSTOPパーのピンを図のように引っ張るとタイヤ方向が固定されます。軽トラ搭載時のブリッジ上での移動や、畦等でのまっすぐの移動時に安全です。
- ブレーキ** ブレーキを図のように足で押さえてブレーキをかけてください。解除の場合はブレーキを反対に押さえてください。



▲注意 ブレーキはしっかりと押さえて下さい。誤作動の原因になります。